

# 大雨による災害から命を守るために

## 天気の変化に気をつけよう!!

積乱雲（入道雲）が近づいてくると、まもなく、はげしい雨や雷がやってきます。

- ・真っ黒い雲が近づいてきた。
- ・雷の音が聞こえてきた。
- ・急に冷たい風が吹いてきた。



## はなれた場所の大雨にも気をつけよう!!

大雨がふると、まわりから雨などが流れこんで数分から数十分でいっきに川の氷が溢れてきけんです。また、自分のいるところで大雨がふっていても、上流でふった雨が流れてきて川の水がとつぜんふえることがあります。

「まだ、だいじょうぶ」と思わずに、すぐに、危険な場所からはなれて、じょうぶな建物の中などの安全な場所にひなんしましょう。

※ 大雨がふったときに「危険な場所」とはどのような場所かな?



## 志布志でも大雨による災害が起きています!!

近年、同じような場所で数時間にわたって大雨がふり続ける「集中豪雨」が多くなっています。2019年7月には、志布志市松山町などでも、集中豪雨により、川岸のしん食や小さな川のはらん等の被害がありました。

2019年	1時間最大降水量 (ミリ)	1日の降水量 (ミリ)
7月1日	27.5	89
7月2日	24.5	109
7月3日	28.5	222

【志布志観測所】

※ 3日間で、7月の平均降水量をこえる雨がふりました。また、3日には、年平均降水量の10分の1の雨が1日でふったことになります。



志布志で一年や月ごとどのくらい雨がふるのか、調べてみましょう。



# (志布志市小学生用)

鹿児島島の土地の多くは、水をふくむとくずれやすいシラスでおおわれています。シラス台地は、火山が噴火したときに出た火山灰や軽石などが積もってできた土地です。とても水はけが良い土地なので、**がけ崩れが起こりやすくなっています。**



- がけにひびが…
- 木の根が切れる音が…
- 雨が降っているのに川の水位が下がってきた…
- 川の水がにごってきた…



2019年7月  
内米はんらんの  
様子 (松山町)



## 災害に巻きこまれないために・・・

- ままは、自分から避難しよう!!
- がけや川、マンホールや側溝などの近くから離れる。
- ひざ上よりも高い水の所では歩けないので、近づかない。
- 突然水かさが増えることもあるので、川には近づかない。  
(窓から外を見ている、大雨警戒情報を確認するなど)
- 避難場所へ行けないときは、建物の2階以上に行く。
- 避難するときは、少しでも高い道をえらんで移動するようにする。
- ふだんから、家族と危険箇所の確認をしておく。

# 命を守るためにいつ避難するの？

警戒レベル		
高	警戒レベル	とるべき行動
	5	命を守る最善な行動
	4	避難
	3	高齢者・障がい者 乳幼児は避難
	2	避難行動の確認
低	1	災害への心構えを高める
		避難情報等
		災害発生情報
		避難指示(緊急) 避難勧告
		高齢者等避難開始 避難準備
		注意報
		警報級の可能性

大雨等の時は、上のような警戒レベルや気象情報が出されます。しかし、住んでいる場所や時間で避難のタイミングがちがいます。“「防災情報をどういかすのか」” ふたんからお家の人と避難について話し合ったり右のQRコードで調べたりして、早めの判断と行動ができるようにしておきましょう。

- 自分の住んでいる地域を調べよう。 → 1 へ
- 気象庁の警報を調べよう。 → 2 へ
- 志布志市の現在の雨量を調べよう。 → 3 へ
- 過去6時間の危険度を調べよう。 → 4 へ
- 志布志市の避難場所を調べよう。 → 5 へ
- 志布志市の情報を受け取ろう。 → 6 へ

## 命を守るための情報

各携帯会社の災害用伝言版

NTTドコモ



au



ソフトバンク



1 危険区域マップ	2 気象台	3 大雨警報	4 危険度分布
5 避難場所	6 防災情報	鹿児島地方気象台のホームページには、たくさんの情報があります。どんな情報があるのか、普段から確認しましょう。	

家の周りや通学路に、こんな看板がないですか？



これは、表示されている災害が起こる可能性のある場所に設置されています。確認しましょう。また、家の近くの避難所や避難場所も確認しましょう。



**避難場所**  
災害の発生から一時的に避難する場所です。



**避難所**  
災害の危険性がなくなるまで滞在できる建物です。